

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.75 2024 No.2
令和6年4月発行



今号の内容:令和6年1月から3月までに検査した

残留農薬検査結果
放射性物質検査結果
総水銀検査結果
自然毒検査結果
動物用医薬品検査結果

横浜市医療局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhineisei/>

1 残留農薬検査

令和 6 年 1 月から 3 月までの残留農薬検査は、国産農産物 15 検体(9 種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は 1 検体(2 農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果 検出値、基準値:検体 1 kgあたりに含まれる農薬のmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	結果	基準値
キャベツ	神奈川県	令和 6 年 1 月 25 日	本場市場	なし	不検出	なし
ナス	栃木県	令和 6 年 1 月 25 日	本場市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和 6 年 1 月 25 日	本場市場	なし	不検出	なし
サラダ菜	静岡県	令和 6 年 1 月 25 日	本場市場	なし	不検出	なし
イチゴ	栃木県	令和 6 年 1 月 25 日	本場市場	なし	不検出	なし
サツマイモ	茨城県	令和 6 年 2 月 15 日	南部市場	なし	不検出	なし
キャベツ	愛知県	令和 6 年 2 月 15 日	南部市場	なし	不検出	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和 6 年 2 月 15 日	南部市場	なし	不検出	なし
トマト	熊本県	令和 6 年 2 月 15 日	南部市場	なし	不検出	なし
ハクサイ	茨城県	令和 6 年 2 月 15 日	南部市場	なし	不検出	なし
イチゴ	栃木県	令和 6 年 3 月 5 日	本場市場	アゾキシストロビン	0.01	10
				フルフェノクスロン	0.3	0.5
サラダ菜	静岡県	令和 6 年 3 月 5 日	本場市場	なし	不検出	なし
ミズナ	茨城県	令和 6 年 3 月 5 日	本場市場	なし	不検出	なし
ナス	栃木県	令和 6 年 3 月 5 日	本場市場	なし	不検出	なし
ダイコンの根	神奈川県	令和 6 年 3 月 5 日	本場市場	なし	不検出	なし

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
アゾキシストロビン	ストロビルリン系殺菌剤	1992 年に開発された。ミトコンドリアのチトクローム bc1 複合体の Qo 部位に結合することで電子伝達系を阻害し、菌の呼吸を阻害すると考えられる。なお、本化合物の有効成分は立体異性体のうち E 体のみである。
フルフェノクスロン	ベンゾフェニル系殺虫剤	作用機序はキチン質の合成阻害によるものである。欧米諸国や中南米、アフリカ諸国等 40 か国以上で農薬登録されており、日本では 1993 年に初めて登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について

農業工業会

2 放射性物質検査

令和6年1月から3月までの放射能検査は、水産物25検体、福祉保健センター等からの依頼検査10検体の合計35検体について実施しました。基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計:1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
サクラマス(ホンマス)	北海道	北海道青森沖太平洋釧路港	令和6年1月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年1月12日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年1月12日	不検出	不検出	不検出	養殖
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年1月19日	不検出	不検出	不検出	天然
アンコウ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年1月19日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年1月19日	不検出	不検出	不検出	養殖
ニシン	北海道	北海道青森沖太平洋根室港	令和6年1月26日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年1月26日	不検出	不検出	不検出	養殖
トゲクリガニ	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	令和6年1月26日	不検出	不検出	不検出	天然
シログチ(イシモチ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年2月2日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年2月2日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年2月2日	不検出	不検出	不検出	天然
マイワシ	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	令和6年2月9日	不検出	不検出	不検出	天然
ウスメバル	青森県	北海道青森沖太平洋大湊港	令和6年2月9日	不検出	不検出	不検出	天然
アンコウ	青森県	北海道青森沖太平洋大湊港	令和6年2月9日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年2月16日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年2月16日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道青森沖太平洋根室港	令和6年3月1日	不検出	不検出	不検出	天然
ギンザケ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年3月1日	不検出	不検出	不検出	養殖
アカガレイ	北海道	北海道青森沖太平洋釧路港	令和6年3月1日	不検出	不検出	不検出	天然
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年3月8日	不検出	不検出	不検出	天然
ヤリイカ	宮城県	三陸南部沖石巻港	令和6年3月8日	不検出	不検出	不検出	天然
アカガレイ	青森県	北海道青森沖太平洋八戸港	令和6年3月8日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道青森沖太平洋根室港	令和6年3月15日	不検出	不検出	不検出	天然
メカブ	宮城県	三陸南部沖気仙沼港	令和6年3月15日	不検出	不検出	不検出	天然

(2) 福祉保健センター等からの依頼検査結果

セシウム検出値、合計:1 kgあたりのベクレル数

検体名	食品分類	産地	依頼部署	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム合計
米(精米)	一般食品	山形県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
味噌	一般食品	国産	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
乾燥野菜類	一般食品	茨城県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
牛の肉	一般食品	茨城県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
牛の肉	一般食品	茨城県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
米(精米)	一般食品	青森県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
ミネラルウォーター	飲料水	国産	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
茶	一般食品	埼玉県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
牛の肉	一般食品	山形県	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出
牛乳	牛乳	国産	医療局	令和6年1月17日	不検出	不検出	不検出

3 総水銀検査

令和6年1月から3月までの魚介類の総水銀検査は、14検体(11魚種)について実施しました。このうち、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

魚介類の水銀の暫定的規制値:検体1kgあたり総水銀0.4mgかつメチル水銀0.3mg

総水銀検査結果

検出値:検体1kgあたりに含まれる水銀のmg数(PPM)

検体名	産地	備考	収去日	検出値
スケソウダラ	北海道	天然	令和6年1月23日	0.02
マアナゴ	宮城県	天然	令和6年1月23日	0.09
マダラ	青森県	天然	令和6年1月23日	0.11
ギンザケ	宮城県	養殖	令和6年1月23日	0.06
ヤリイカ	宮城県	天然	令和6年1月23日	0.02
マダラ	北海道	天然	令和6年2月22日	0.04
ヒラメ	福島県	天然	令和6年2月22日	0.05
ワカサギ	北海道	天然	令和6年2月22日	0.01
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	天然	令和6年2月22日	0.05
ヤリイカ	宮城県	天然	令和6年2月22日	0.02
ニシン	北海道	天然	令和6年3月21日	0.06
ブリ(イナダ)	新潟県	天然	令和6年3月21日	0.05
ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県	天然	令和6年3月21日	0.04
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	天然	令和6年3月21日	0.03

4 自然毒検査

貝毒検査

令和6年1月から3月までの貝毒検査は、下痢性、麻痺性ともに国産2検体、輸入2検体、合計4検体、2種の貝について実施しました。LC/MS/MSによる機器分析法により下痢性貝毒、マウス法により麻痺性貝毒を検査した結果、規制値を超過した検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

貝毒の規制値

- 下痢性貝毒は1kgあたり0.16mgオカダ酸当量(注釈1)以下
- 麻痺性貝毒は1gあたり4マウスユニット(注釈2)以下

注釈1:オカダ酸当量とは、測定で得られたオカダ酸、ジノフィシトキシン-1、ジノフィシトキシン-2の検出値に係数を乗じた値の総和のことを言います。

注釈2:マウスユニットとは、貝およびフグ等様々な毒素の影響量に対する単位のことを言います。麻痺性貝毒の場合、体重20グラムのマウスが15分で死亡する毒力が1マウスユニットと定義されています。

貝毒検査結果

下痢性貝毒検出値:検体1kgあたりのmg数(PPM)

麻痺性貝毒検出値:検体1gあたりのマウスユニット

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒検出値	麻痺性貝毒検出値
ホタテガイ	北海道	令和6年3月14日	不検出	1.75未満
アカガイ	中国	令和6年3月14日	不検出	1.75未満
ホタテガイ	北海道	令和6年3月14日	不検出	1.75未満
アカガイ	中国	令和6年3月14日	0.01	1.75未満

5 動物用医薬品検査(抗生物質、合成抗菌剤、ホルモン剤、内寄生虫用剤等)

令和6年1月から3月までの動物用医薬品検査は、冷凍エビ4検体、鶏卵3検体の計7検体について実施した結果、基準値を超える検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

動物用医薬品検査結果

検出値:検体1kgあたりのmg数(PPM)

検体名	産地	収去日	検出薬剤	検出値	基準値
冷凍エビ	インドネシア	令和6年1月30日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	インド	令和6年1月30日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	ベトナム	令和6年1月30日	なし	不検出	なし
冷凍エビ	スリランカ	令和6年1月30日	なし	不検出	なし
鶏卵	秋田県	令和6年2月5日	なし	不検出	なし
鶏卵	青森県	令和6年2月5日	なし	不検出	なし
鶏卵	青森県	令和6年2月5日	なし	不検出	なし